

※入札公告を必ず確認してください。(海老名市ホームページに掲載しています)

入札案件概要書 (工事)

契約番号: 7177

件 名	海老名市医療センタートイレ等改修工事	
履行場所	海老名市さつき町 41 番	
工 期	令和 7 年 11 月 21 日～令和 8 年 3 月 13 日(113 日)	
工事の内容等	別紙 仕様書等 のとおり	
予定価格	17,468,000 円 (税込)	15,880,000 円 (税抜)
最低制限価格	有り (開札後算定型) 詳細は海老名市最低制限価格等取扱基準及び入札説明書等を参照してください。	
落札候補者の入札金額が、調査基準価格(70%)未満の場合 ※ただし、予定価格(税込)100万円以下の案件は除く。	契約締結にあたっての制限等 ○ 技術者と現場代理人の兼務不可 ※前年度の工事評定平均が「B (75 点)」以上である場合は除く。 ○ 技術者及び現場代理人の他案件 (本市入札案件) との兼任不可 ※技術者等の兼任制限が解除されている場合でも不可 ○ 前払金の制限 (金額上限、中間前払金の制限など) 契約金額の 20%以内 (海老名市契約規則により、前払金が適用となる場合に限ります。) ※前払金の上限金額は 5,000 万円以下。中間前払金の支払いはありません。 契約保証 契約金額の 30%以上に相当する次のいずれかの手続きが必要です。 ※現金納付及び実績による免除はありません。 (ア) 金融機関又は保証事業会社の保証 (イ) 公共工事履行保証証券による保証 (履行ボンド) (ウ) 履行保証保険契約の締結 (定額てん補)	
入札方法等	条件付一般競争入札 (電子入札)	
質疑 (仕様等に関する事項)	所定の書式により、FAX で受け付けます。 電子入札システムの機能は使用しないでください。	

参加条件	営業種目	090 管 経審 - 点以上 - 点未満		○下請契約の請負代金の合計の額が5千万円（建築一式工事の場合は8千万円）以上となる場合には特定建設業の許可が必要です。 併せて、主任技術者に代えて監理技術者を配置すること。
	発注区分 詳細は入札公告で確認してください。	第 3 区分	第1・第2区分の入札に初めて参加する場合は、営業実態調査票及び認定書の写しを提出してください。	
	その他の要件	告示日現在で社会保険（健康保険、厚生年金保険及び雇用保険）に加入していること。 ※法令に基づき社会保険適用を除外されている場合を除く		
	落札件数制限	なし		
配置技術者等の兼任について		本案件に配置する主任(監理)技術者及び現場代理人は、工事・コンサル・一般委託の区分を問わず同じ開札日の他の案件に配置できません。		
事前提出書類 (システム添付)		参加資格確認申請時に次のファイルを添付してください。 ファイルは一つにまとめてください。 ○告示日現在で社会保険（健康保険、厚生年金保険及び雇用保険）に加入していることを証する書類の写し。(次の（1）～（3）のいずれか) (1) 経営規模等評価結果通知書・総合評定値通知書（経営事項審査）の写し		

	<u>※経営事項審査の有効期限内の通知書を提出していれば提出不要</u> (2) <u>(同通知書発行後に社会保険に加入した場合)</u> 健康保険、厚生年金保険及び労働（雇用）保険料の領収書の写し (3) <u>(法令に基づき社会保険適用を除外されている場合)</u> 健康保険、厚生年金保険及び雇用保険の加入義務がないことの届出書
入札時提出 (システム添付)	○入札金額積算内訳書 別添のエクセルファイル「入札金額積算内訳書(工事入札時システム添付)」をダウンロードして使用してください。<u>システムへはPDF化して添付してください。</u>
落札候補者が 提出する書類 (FAX046-232-6574)	開札後、落札候補者は次の書類を F A X で提出してください。 (落札候補者決定の翌開庁日午前 10 時まで。詳細は開札後 FAX で通知します。) ○配置技術者等に関する書類 ○建設業許可の確認できる書類 ※健康保険被保険者証の写しを提出する場合は、被保険者等記号・番号及び保険者番号（3箇所）にマスキング(黒塗り)をして提出してください。

海老名市医療センタートイレ等改修工事

内容説明事項書

海 老 名 市

1. 工 事 名 称 海老名市医療センタートイレ等改修工事
2. 工 事 場 所 海老名市さつき町41番
3. 工 事 概 要 海老名市医療センターのトイレ改修及び給湯設備の更新を行うものとする。
 ■ 工事内容
 - ・ 1 階～ 3 階トイレ改修
 和便器から洋便器への改修、暖房便座設置、各便器の更新、手洗自動水栓の更新
 - ・ 各居室電気温水器及びガス給湯器の更新
 流し混合水栓の交換
 - ・ ポンプ室トイレ系統 配管バルブの更新
 - ・ 上記に伴う、電気設備工事、建築工事等
4. 工 事 期 間 令和7年11月21日 から 令和8年3月13日 まで
5. 設 計 図 書 上記諸条件に依る見積に必要な図書は下記とする
 (1)設 計 図 16 枚
 (2)内容説明事項書(本書・環境配慮マニュアル) 6 枚
6. 数 量 書 (1)数 量 書 12 枚
 ※数量書は、発注者の積算の透明性、客観性、妥当性を確保し、入札参加者等の積算、工事費内訳書作成の効率化を図ることを目的に参考数量として公表するものである。
7. 法 令 の 遵 守 本工事の実施に当たり、建築基準法、消防法、その他各関係法令・規則等を確実に遵守すること。
8. 官 公 署 手 続 官公署手続きは、全て受注者の責任と負担に於いて行うこと
9. その他の事項

項 目	適 用	内 容	備 考
(1)事業区分			
①事業区分	☒ 補助事業 ☐ 市単事業	神奈川県地域医療介護総合確保基金事業費補助金	
(2)工事監理体制			
②工事監理体制	☒ 市担当者 ☐ 外部委託者		
(3)工程関係			
①工期内施設利用	☒ 有 ☐ 無	施設運営しながらの工事である	安全対策を施し、各関係者の安全確保を図ること
②関連工事、その他工事	☐ 有 ☒ 無		
③施工時期の制限	☒ 有 ☐ 無	トイレ改修は各階ごととし、工事中トイレ利用が可能な階を確保すること	日、祝日は原則休工とする
④施工時間の制限	☒ 有 ☐ 無	原則8：00から17：00まで	当施設は日中の窓口の他、夜間診療も行っているため、施設運営に支障のないよう留意すること。 月～土 19時～21時30分 日・祝 日中、18時～20時30分
⑤協議未成立事項	☐ 有 ☒ 無		

項 目	適 用	内 容 等	備 考
(4) 仮設関係			
①仮設計画	☒ 有 ☐ 無	図示 (仮設計画面による)	受注者において、発注図の仮設計画面を参考に作成し、事前に施設管理者及び市担当者等の承諾を受けること
②交通誘導員	☐ 有 ☒ 無		
③工事用電力、水の利用	☐ 有 ☒ 無	受注者対応	
④濁水・湧水処理における特別な対策等	☐ 有 ☒ 無		
(5) 支給品			
①支給品について	☐ 有 ☒ 無		
(6) 建設副産物関係			
①建設発生土	☐ 有 ☒ 無		
②建設副産物 建設廃棄物	☒ 有 ☐ 無		
③その他 (特別産業廃棄物等)	☒ 有 ☐ 無	アスベスト (レベル3)	
(7) 各種調査、使用制限			
①各種調査	☒ 有 ☐ 無	特記仕様書による	
②使用制限 関係法令、規則等を遵守するのは当然のこと右記事項にも配慮すること	☒ 有 ☐ 無	揮発性有機化合物等	本工事に使用する材料は、揮発性有機化合物等の放散しないもの又は放散量の少ないものを使用すること (F☆☆☆☆使用)
(8) 現場対応			
①現場照査等	事前調査を十分に行い、不明確な部分は工事打合簿により施工前に市監督員と協議し、確認をとること		
②公衆災害	本工事における振動・騒音・粉塵・悪臭等については、特に注意し、付近住民とのトラブルについては、受注者の責任において解決すること		
③原形復旧	工事範囲内の備品類の移動及び養生、清掃については、受注者の責任において実施し、工事後は原形に復すること		
(9) その他			
①適用基準等	☒ 海老名市ホームページ「海老名市公共工事共通事項書」適用図書による ☐ ☐ ☐		
②工事完成図書	☒ 海老名市ホームページ-検査担当からのお知らせ 「18 工事関係様式」内、工事提出書類チェックリストによる ☒ 海老名市ホームページ-営繕課担当事務 「海老名市営繕工事 工事提出書類作成等の手引き」による		
③海老名環境マネジメントシステム	市では、海老名環境マネジメントシステムの運用に伴い、「公共工事環境配慮マニュアル」が適用となった。よって本工事では、その環境配慮マニュアルに基づき別紙の項目で対象となる作業について環境配慮に努めること		
④法定外の労災保険の加入	本工事において、受注者は法定外労働災害補償制度（法定外の労災保険）に加入すること。また、受注者は保険契約を締結したときは、発注者にその証券等を提示すること		

 公共工事において配慮すべき環境要素

海老名市の公共工事において配慮の対象とすべき環境要素は、以下の一覧表のとおりとする。これらの環境要素は、工事施工過程の環境負荷の低減はもとより、公共工事の成果として地域及び地球環境に有益な影響が得られるためには不可欠なものである。

環境要素一覧表

大分類	中分類	小分類
1 地域の自然環境・景観	(1)緑	①自然林、草原など面的な広がりを持つ緑 ②堤防、土手、法面、並木などの樹林帯又は草原など線的な連続性を持つ緑
	(2)地形・地質	その場所本来の地形・地質とそれに依拠する生態系
	(3)水辺	河川や水路などとその堤敷及びそれに依拠する生態系
	(4)動植物	現にその土地に生息するか、又は最近まで生息していた動植物
	(5)歴史的遺産	①地表に存在する文化財、遺跡等 ②埋蔵文化財
	(6)景観	①その土地の現在の景観 ②その土地に現在ある眺望地点とそこからの景観 ③道路等、都市基盤施設がもたらす景観
2 地球環境	(1)資源	①石油類・金属・水・岩石等の鉱物資源 ②木材等の森林資源
	(2)大気	①公園、屋外体育施設又は工事などで発生する砂塵による迷惑を考慮すべき局地的な大気環境 ②自動車の排ガス、ごみ焼却施設からのダイオキシン等による汚染を考慮すべき地域的な大気環境 ③フロンガス、二酸化炭素等の放出による影響を考慮すべき地球規模の大気環境
	(3)水質	①公園、屋外体育施設、駐車場などの排水の影響を受ける水系 ②土地の改変等による濁水等の影響を受ける水系 ③土木工事により影響を受ける地下水
	(4)土壌	畑、水田、砂利道等のほか舗装されていない剥き出しの地面
	(5)建設副産物	①排出土 ②コンクリートガラ ③アスファルトガラ ④伐採材 ⑤まだ使用可能な製品 ⑥鉄骨・鉄筋・その他の金属類の切りくず ⑦不要木材 ⑧PCB等の毒性物質 ⑨その他の建設廃材
	(6)熱帯林	コンクリート型枠などに使用され、減少を続ける熱帯林資源
3 生活環境	(1)騒音	①工事作業機械の稼働による騒音 ②工事用車両走行による騒音 ③公園、野球場、陸上競技場等屋外体育施設での騒音 ④施設の空調機等電気・機械設備の騒音
	(2)振動	①工事作業機械の稼働による振動 ②工事用車両走行による振動
	(3)悪臭	しゅんせつ土等の悪臭
	(4)電波障害	大規模建築物による電波受信状態への影響
	(5)日照障害	大規模建築物による日影時間への影響
	(6)地域生活環境	①公園、野球場、陸上競技場等屋外体育施設又は他の施設等の夜間照明により影響を受ける周辺住民の生活環境 ②道路整備におけるルート又は道路構造による地域分断 ③歩道若しくは道路横断施設又はその他の公共施設等における高齢者・障害者の安全な通行・歩行環境 ④大規模建築物の駐車場等への出入り車両により影響を受ける交通の安全性 ⑤工事車両の出入りにより影響を受ける交通の安全性

□ 設計・施工時に配慮する事項

3. 建物建築・改修工事

作業	配慮事項	環境要素
工事全体	周辺住民の生活環境への影響を考慮し、騒音・振動の発生を最小限に抑える。	3-(1)-①② 3-(2)-①②
掘 削	排出土の発生を抑える設計を行う。	2-(5)-①
搬出土処理	極力現場内での利用を図る。	2-(5)-①
	搬出する場合は他の市内工事での有効利用を図る。	2-(5)-①
	排出土中に他の廃棄物が混入しないよう分別する。	2-(5)-①
地 業	砂利地業では再生砕石を使用する。	2-(5)-②③
型 枠	鋼製型枠の使用を検討する。	2-(6)
鉄骨・鉄筋	切りくず等のリサイクルに努める。	2-(5)-⑥
金属類	切りくず等のリサイクルに努める。	2-(5)-⑥
木 材	集成材の使用を検討する。	2-(1)-②
雨水排水	雨水の集水桝に浸透型を使用する。	2-(3)-③
内 装	石膏ボードはリサイクル製品を使用しない（廃棄処分時に有害物質が発生する）。	2-(5)-⑧
	壁紙等はリサイクル製品を使用する。	2-(1)-②
	ホルムアルデヒド等の低使用製品を使用する。	2-(5)-⑧
断 熱	冷暖房施設の省エネのため、断熱構造とする。	2-(1)-① 2-(2)-③
工事作業機械・車両運行	低騒音・低振動型作業機械を使用する。	3-(1)-①
	排ガス規制に適合した作業機械・車両（ディーゼルエンジン）を使用する。	2-(2)-②
	周辺住民の生活を妨げないように作業時間帯を設定する。	3-(1)-①② 3-(2)-①② 3-(6)-⑤
	道路以外の場所に作業機械搬入車両、ダンプトラック等の待機場所を確保する。	3-(6)-⑤
	工事用作業機械・車両の待機中はアイドリングをしない。	2-(2)-② 3-(1)-①

☐ 設計・施工時に配慮する事項

6. 機械設備工事

作業	配慮事項	環境要素
機械設備	低騒音・省エネ型のものを採用する。	2-(1)-① 2-(2)-③ 3-(1)-④
掘 削	排出土の発生を抑える設計を行う。	2-(5)-①
	周辺住民の生活環境への影響を考慮し、騒音・振動の発生を最小限に抑える。	3-(1)-①② 3-(2)-①②
排出土処理	極力現場内での利用を図る。	2-(5)-①
	搬出する場合は他の市内工事での有効利用を図る。	2-(5)-①
	排出土中に他の廃棄物が混入しないよう分別する。	2-(5)-①
埋め戻し	現場内排出土及び再生砕石を使用する。	2-(5)-①②③
排出物	材種別に分別収集し、リサイクルできるものは必ず再生プラントへ搬入する。	2-(5)-①～⑨
	廃棄物の適正処理（マニフェスト管理）	2-(5)-①～⑨
	フロン等の適切な管理・処分を行う。	2-(2)-③
工事作業機械・車両運行	低騒音・低振動型作業機械を使用する。	3-(1)-①
	排ガス規制に適合した作業機械・車両（ディーゼルエンジン）を使用する。	2-(2)-②
	周辺住民の生活を妨げないように作業時間帯を設定する。	3-(1)-①② 3-(2)-①② 3-(6)-⑤
	道路以外の場所に作業機械搬入車両、ダンプトラック等の待機場所を確保する。	3-(6)-⑤
	工事用作業機械・車両の待機中はアイドリングをしない。	2-(2)-② 3-(1)-①

☐ 設計・施工時に配慮する事項

7. 電気設備工事

作業	配慮事項	環境要素
電気設備	省エネ型機器を採用する。	2-(1)-① 2-(2)-③
排出物	材種別に分別収集し、リサイクルできるものは必ず再生プラントへ搬入する。	2-(5)-①～⑨
	廃棄物の適正処理（マニフェスト管理）	2-(5)-①～⑨
	P C B等の適切な管理・処分を行う。	2-(5)-⑧
工事作業機械・車両運行	低騒音・低振動型作業機械を使用する。	3-(1)-①
	排ガス規制に適合した作業機械・車両（ディーゼルエンジン）を使用する。	2-(2)-②
	周辺住民の生活を妨げないように作業時間帯を設定する。	3-(1)-①② 3-(2)-①② 3-(6)-⑤
	道路以外の場所に作業機械搬入車両、ダンプトラック等の待機場所を確保する。	3-(6)-⑤
	工事用作業機械・車両の待機中はアイドリングをしない。	2-(2)-② 3-(1)-①

令和7年度

数 量 書

工 事 名 称 海老名市医療センタートイレ等改修工事

工 事 場 所 海老名市さつき町41番

工 期 令和7年11月21日から令和8年3月13日まで

工 事 概 要 海老名市医療センターのトイレ改修及び給湯設備の更新を行うものとする。

■ 工事内容

- ・ 1 階～ 3 階トイレ改修

和便器から洋便器への改修、暖房便座設置、各便器の更新、手洗自動水栓の更新

- ・ 各居室電気温水器及びガス給湯器の更新

流し混合水栓の交換

- ・ ポンプ室トイレ系統 配管バルブの更新

- ・ 上記に伴う、電気設備工事、建築工事等

名 称	数 量	単 位	金 額	備 考
直接工事費				
改修工事	1	式		
計				
共通費				
共通仮設費	1	式		
現場管理費	1	式		
一般管理費等	1	式		
計				
工事価格	1	式		
消費税等相当額	1	式		消費税率 10 %
工事費	1	式		

改修工事 細目別内訳

4

医療センタートイレ等改修		衛生設備		トイレ改修		
名 称	摘 要	数 量	単位	単 価	金 額	備 考
(和洋リモデル)						
和洋リモデル 仮設養生等	粉塵飛散養生 アスベスト対策費含む	6	か所			
和洋リモデル 解体撤去	既存便器撤去、床仕上げ撤去	6	か所			
和洋リモデル 排水管変更工事	排水立上位置変更	6	か所			
和洋リモデル	現場調査費等	6	か所			
(衛生器具)						
床置床排水大便器	CFS498BM	14	個			
温水洗浄暖房便座	TCF589AU、HP4307	14	個			
小便器	UFS910 床置床排水自動洗浄	9	個			
紙巻器	2連紙巻器 YH702	14	個			
荷物棚	YKH402R	14	か所			
壁掛洗面器、自動 水栓、排水金物	LSA135BN、TGBR、T156PH	2	か所			
手洗自動水栓・排 水金物（床排水）	TLE28SS1A、T6BR、T156PH TLDS2205JA、A338#SC1	1	か所			
手洗自動水栓・排 水金物（壁排水）	TLE28SS1A TLDS2205JA、A338#SC1	11	か所			
フィッティングボート	YKA41R	1	か所			

改修工事 細目別内訳

医療センタートイレ等改修		衛生設備		トイレ改修		
名 称	摘 要	数 量	単位	単 価	金 額	備 考
消毒オートディスプレイ	UD-600A-W	7	か所			
洗面化粧台 電気温水器セット (EW-5)	W600 洗面化粧台 電気温水器 貯湯型 置台形 12L	5	台			
混合レバー水栓	TKS05301J	7	か所			
混合レバー水栓 台座付き	TKS05310J	5	か所			
取付費		1	式			別紙 00-0001
給水・一般配管用 ステンレス鋼管 改修	圧縮・プレス接合 機械室・便所 13SU	6	m			
小便器給水管取出 し位置調整	給水・塩ビライニング鋼管 (SGP-VB) 20A	9	か所			
(ポンプ室給水バルブ工事)	トイレ系統					
ライニング仕切弁	5K(フランジ) 80A	1	個			
バルブ更新作業	撤去 設置	1	式			
計						

医療センタートイレ等改修		衛生設備		給湯設備改修		
名 称	摘 要	数 量	単位	単 価	金 額	備 考
(給湯器工事)						
GU-1ガス湯沸器	瞬間湯沸器 16号 (浴室リモコンなし)	1	台			
EW-1電気温水器	貯湯型 置台形 12L	3	台			
EW-2電気温水器	貯湯型 置台形 20L	2	台			
EW-3電気温水器	貯湯型 置台形 12L	1	台			
EW-4電気温水器	貯湯型 置台形 6L	1	台			
EW-5電気温水器	※洗面化粧台を含む					
EW-6電気温水器	貯湯型 置台形 12L	1	台			
瞬間湯沸器 据付	給湯専用壁掛形 16号	1	台			
電気貯湯湯沸器 据付	置台形 20L	2	台			
電気貯湯湯沸器 据付	置台形 12L	5	台			
電気貯湯湯沸器 据付	置台形 6L	1	台			
既存給水管分岐	EW-6へフレキホスにて接続	1	か所			
計						

改修工事 細目別内訳

[illegible]

改修工事 細目別内訳[illegible]

7

[illegible][illegible]

[illegible]

改修工事 別紙明細

9

医療センタートイレ等改修		衛生設備		トイレ改修		
名 称	摘 要	数 量	単位	単 価	金 額	備 考
取付費		1	式			別紙 00-0001
大便器 取付	洋式 温水洗浄便座	14	組			
小便器 取付	洗浄弁式床置小便器 大形	9	組			
紙巻器(露出)取付	1連(紙巻器のみを取付の場合)	14	個			
化粧棚 取付	450×150mm程度、ガラス製、陶器製等	14	個			
消毒ディスペンサー 取付		7	か所			
フィッティングボート取付		1	か所			
洗面器 取付	自動水栓 1個付 小	2	組			
手洗自動水栓・排水金物	床排水・壁排水共	12	個			
洗面化粧台 据付	W600 電気温水器 置台形 12L	5	台			
混合レバー水栓	取付	10	か所			
計						

改修工事 別紙明細

医療センタートイレ等改修		電気設備		トイレ改修		
名 称	摘 要	数 量	単位	単 価	金 額	備 考
ブレーカー類		1	式			別紙 00-0002
漏電遮断器 新設	ELB 2P 50AF/20AT 100V	2	台			
計						
ケーブル・配管類		1	式			別紙 00-0003
600Vポリエチレン絶縁 耐燃性ポリエチレンシース ケーブル平形 EM-EEF	1.6mm- 3C ヒット・天井	67	m			
600Vポリエチレン絶縁 耐燃性ポリエチレンシース ケーブル平形 EM-EEF	1.6mm- 3C 管内	31	m			
1種金属線び(MM1)	A型(25.4mm)	31	m			
1種金属線び(MM1) 附属品	A型(25.4mm) コーナーボックス	16	個			
1種金属線び(MM1) 附属品	A型(25.4mm) ジェクションボックス	1	個			
躯体コア抜き	50φ 区画貫通処理共	1	か所			
ライティング穴あけ加工		1	か所			
計						

[illegible]

海老名市医療センタートイレ等改修工事

図 面 リ ス ト

00	表紙、図面リスト		(電気設備図)
	(機械設備図)	E-01	分電盤結線図(1)
M-01	特記仕様書	E-02	分電盤結線図(2)
M-02	案内図・配置図	E-03	1階コンセント配線図
M-03	機器表・衛生器具表	E-04	2階コンセント配線図
M-04	1階平面図(衛生設備)	E-05	3階コンセント配線図
M-05	2階平面図(衛生設備)		
M-06	3階平面図(衛生設備)		
M-07	1階トイレ 平面詳細図		
M-08	2階トイレ 平面詳細図		
M-09	3階トイレ 平面詳細図		
M-10	トイレブース建具表		

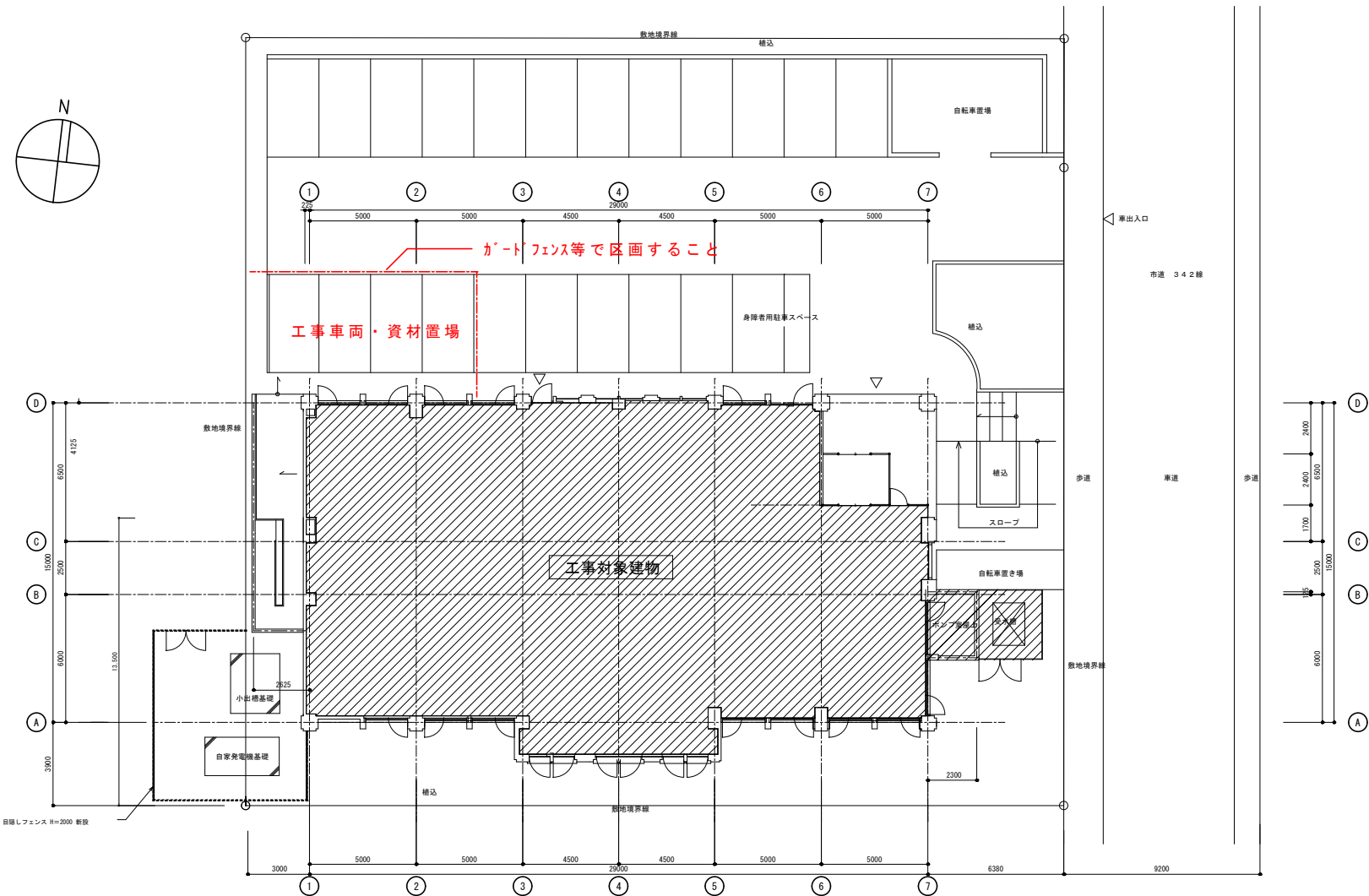
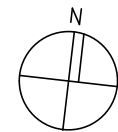


案内図 (NS)

●対象建物(海老名市医療センター)

1. 敷地概要
- ・敷地場所：海老名市さつき町41番地
 - ・敷地面積：1,381.937㎡
 - ・用途地域：第一種住居地域
 - ・建ぺい率/容積率：60/200(%)
 - ・防火地域：準防火地域
2. 施設概要
- ・構造：RC造
 - ・階数：地上3階
 - ・面積：477.497㎡(建築面積)・1,399.21㎡(延べ床面積)
 - ・竣工：平成8年2月

海老名市医療センター
(海老名市さつき町41番地)



配置図 兼 仮設計画図 (参考)

S=1/300

機器表（湯沸器）

[illegible]

※「既」は既存のままと示し、「新1」は新設のみ、その他は既存撤去新設とすること。

※新設機器は既存機器と同等品とする（表記仕様は新設機器に適用とする）

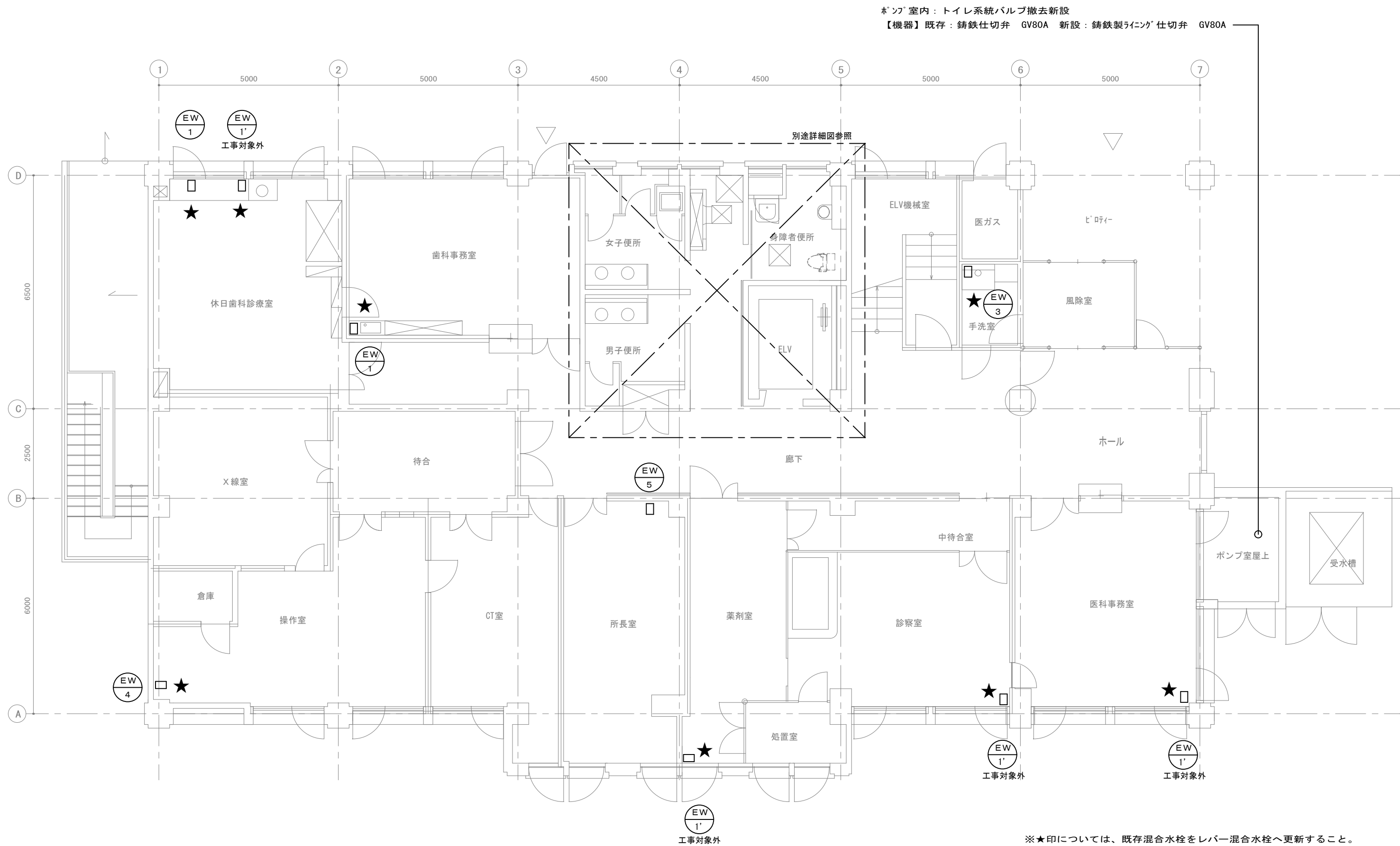
器具表（トイレ衛生器具）

器具名称	参考型式・仕様	1F						2F					3F					計	
		男WC			女WC		みんなのWC		男WC			女WC		男WC			女WC		
		手洗い	大便器	小便器	手洗い	大便器	手洗い	大便器	手洗い	大便器	小便器	手洗い	大便器	手洗い	大便器	小便器	手洗い		大便器
大便器 温水洗浄暖房便座（擬音装置付） 〔和便器洋式化改修工事〕	CFS498BM, TCF589AU HP4307					1			1			1		1			2	6	
大便器 温水洗浄暖房便座（擬音装置付） 〔既存撤去新設〕	CFS498BM, TCF589AU HP4307		1			1		1				1		1			3	8	
2連紙巻器 〔既存撤去新設〕	YH702		1			2		1		1			2		2		5	14	
フース荷物棚〔新設〕	YKH402R		1			2		1		1			2		2		5	14	
床置床排水自動洗浄小便器 〔既存撤去新設〕	UFS910 リモコンタイプ			2						2					5		9		
壁掛洗面器、自動水栓、排水金物 （床給水・床排水）〔新設〕	LSA135BN T6BR、T156PH				2												2		
手洗自動水栓、排水金物 （床給水・床排水） 〔既存撤去新設〕	TLE28SS1A, T6BR, T156PH TLDS2205JA, A338#SC1								1								1		
手洗自動水栓、排水金物 （壁給水・壁排水） 〔既存撤去新設〕	TLE28SS1A TLDP2205JA, A338#SC1	2					1					2		3		3	11		
フィッティングポート〔新設〕	YKA41R							1									1		
オートウォッシュセンサー（壁掛・電池式） 〔新設〕	UD-600A-W	1				1			1			1		1		1	7		
※各設置場所については、施設運営側と調整のうえ 最終決定とする																			

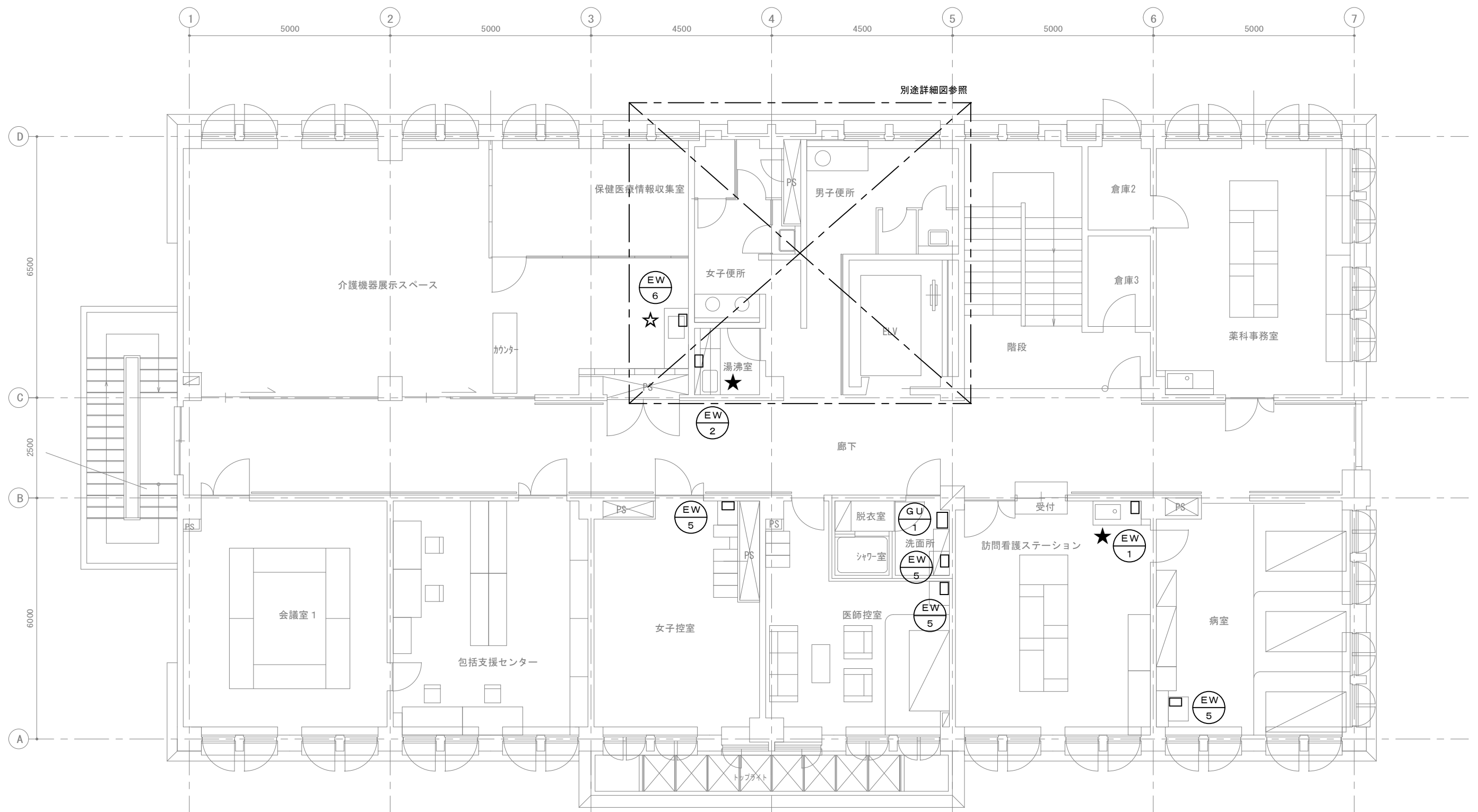
器具表（洗面・流し水栓器具）

器具名称	参考型式	1F							2F							3F	計
		休日 歯科診療室	歯科 事務室	薬剤 室	診察 室	医科 事務室	手洗 室	操作 室	所長 室	訪問看護 ステーション	湯沸 室	病室	女子 控室	医師 控室	洗面 所	介護機器 展示スペース	
洗面化粧台 W600 (壁又は床給水) 電気温水器 12L (EW-5) 〔既存撤去新設〕	LDBA060BAGMS1A LMB A060B1GDG1G LTL4D12U RESK12A1R							1			1	1	1	1			5
混合レバー水栓 〔既存撤去新設〕	TKS05301J	2		1	1					1					1	1	7
混合レバー水栓 (台座付き) 〔既存撤去新設〕	TKS05310J		1			1	1	1	1								5

※納入機器の選定は現地調査のうえ、監督員の承認をもって最終決定すること



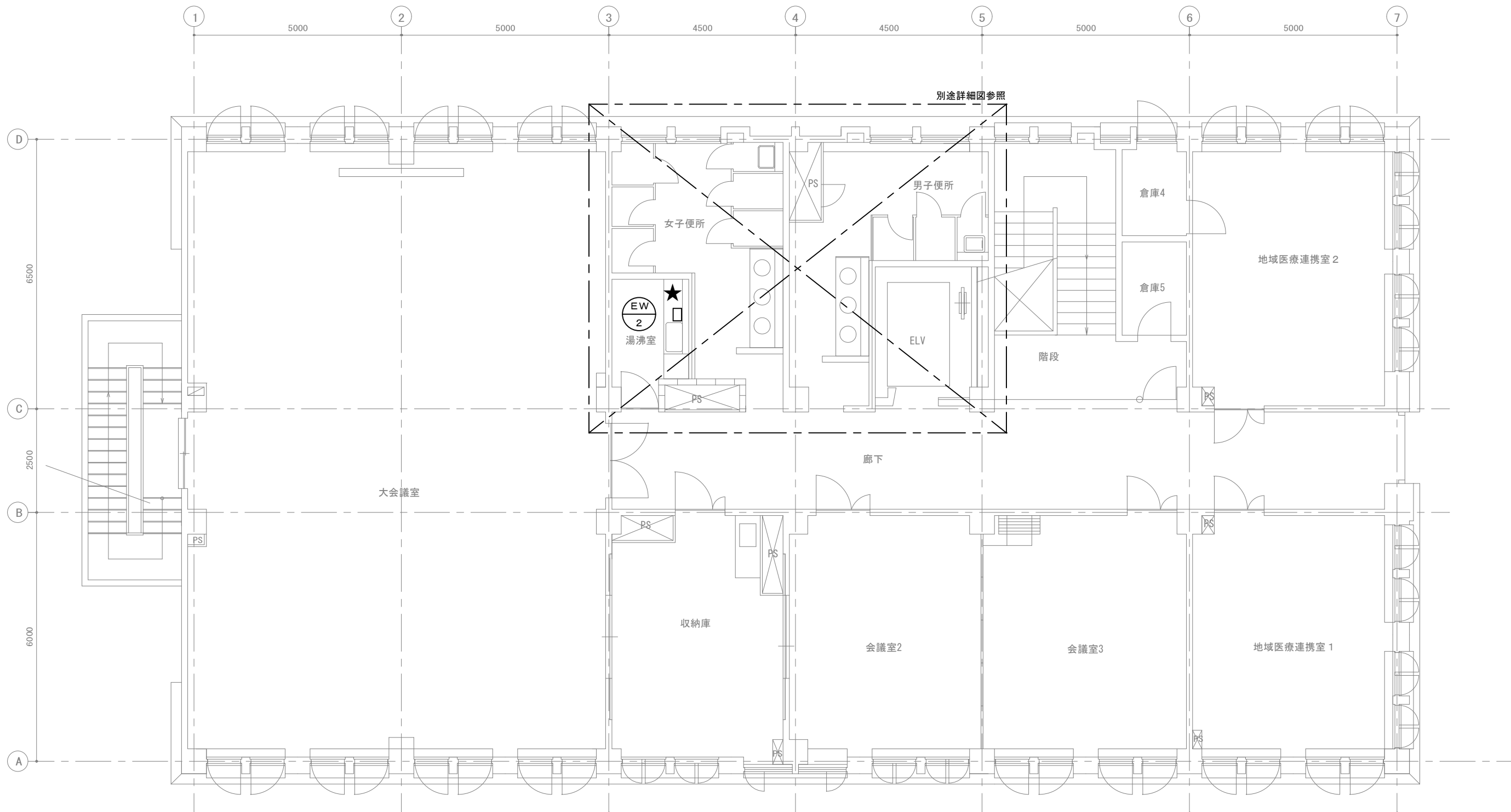
※★印については、既存混合水栓をレバー混合水栓へ更新すること。
※☆印は既存単水栓をレバー混合水栓へ更新すること。
※EW5については、電気温水器付属の洗面化粧台一式更新とする。
※EW1'の電気温水器は既存のままとし、混合水栓のみ更新とする。



2階平面図 S=1/100

※★印については、既存混合水栓をレバー混合水栓へ更新すること。
※☆印は既存単水栓をレバー混合水栓へ更新すること。
※EW 5については、電気温水器付属の洗面化粧台一式更新とする。
※EW 1'の電気温水器は既存のままとし、混合水栓のみ更新とする。

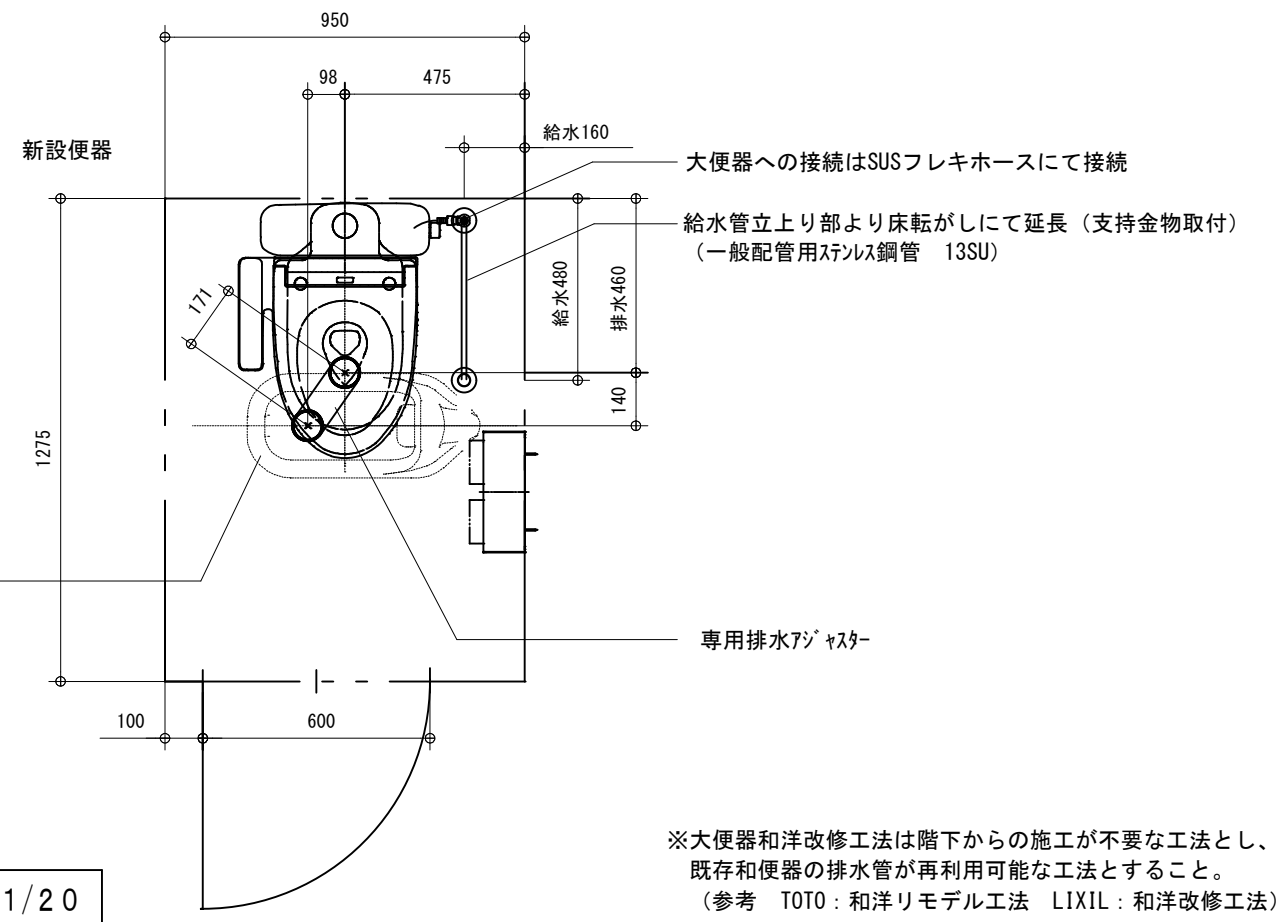
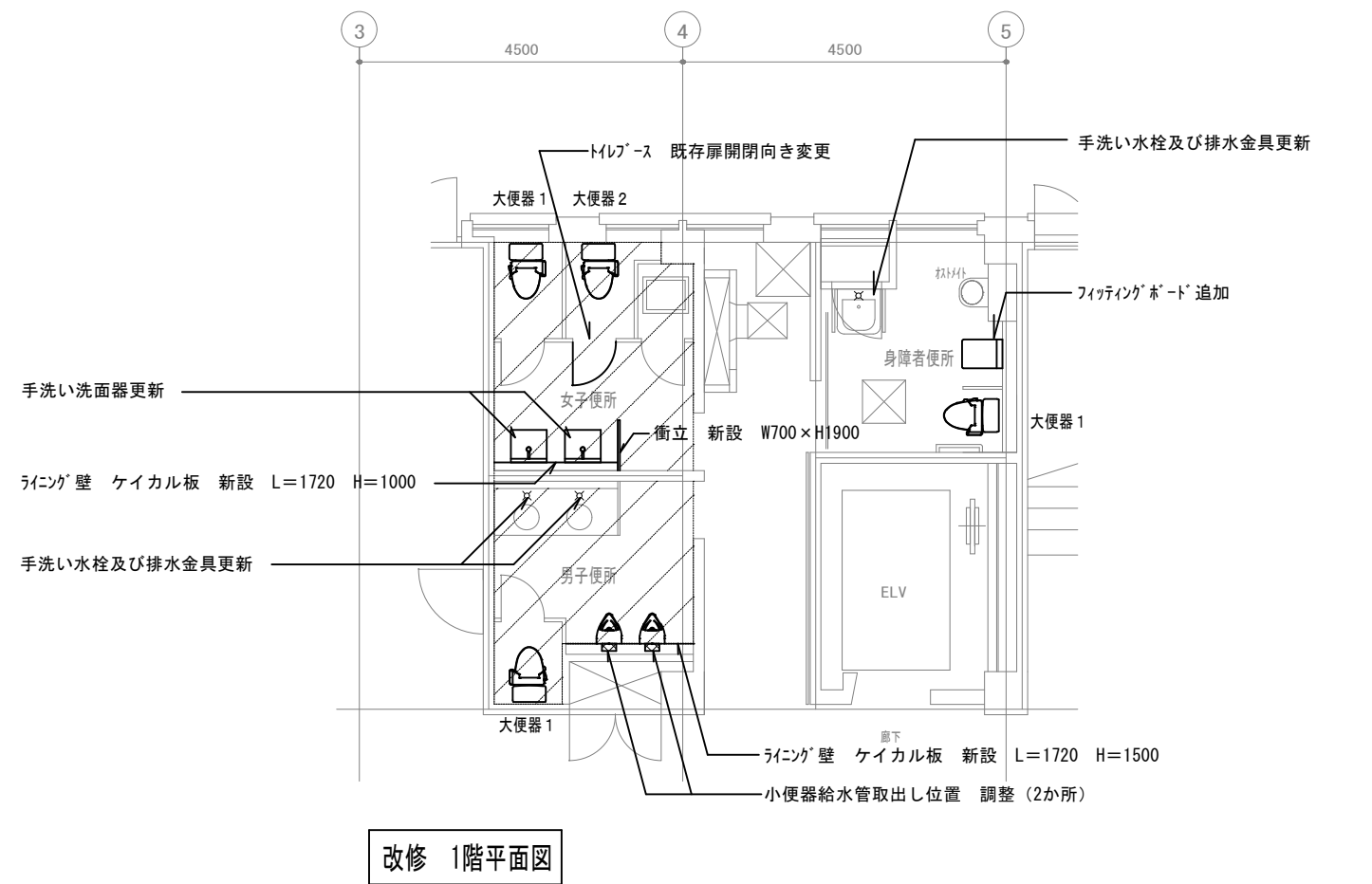
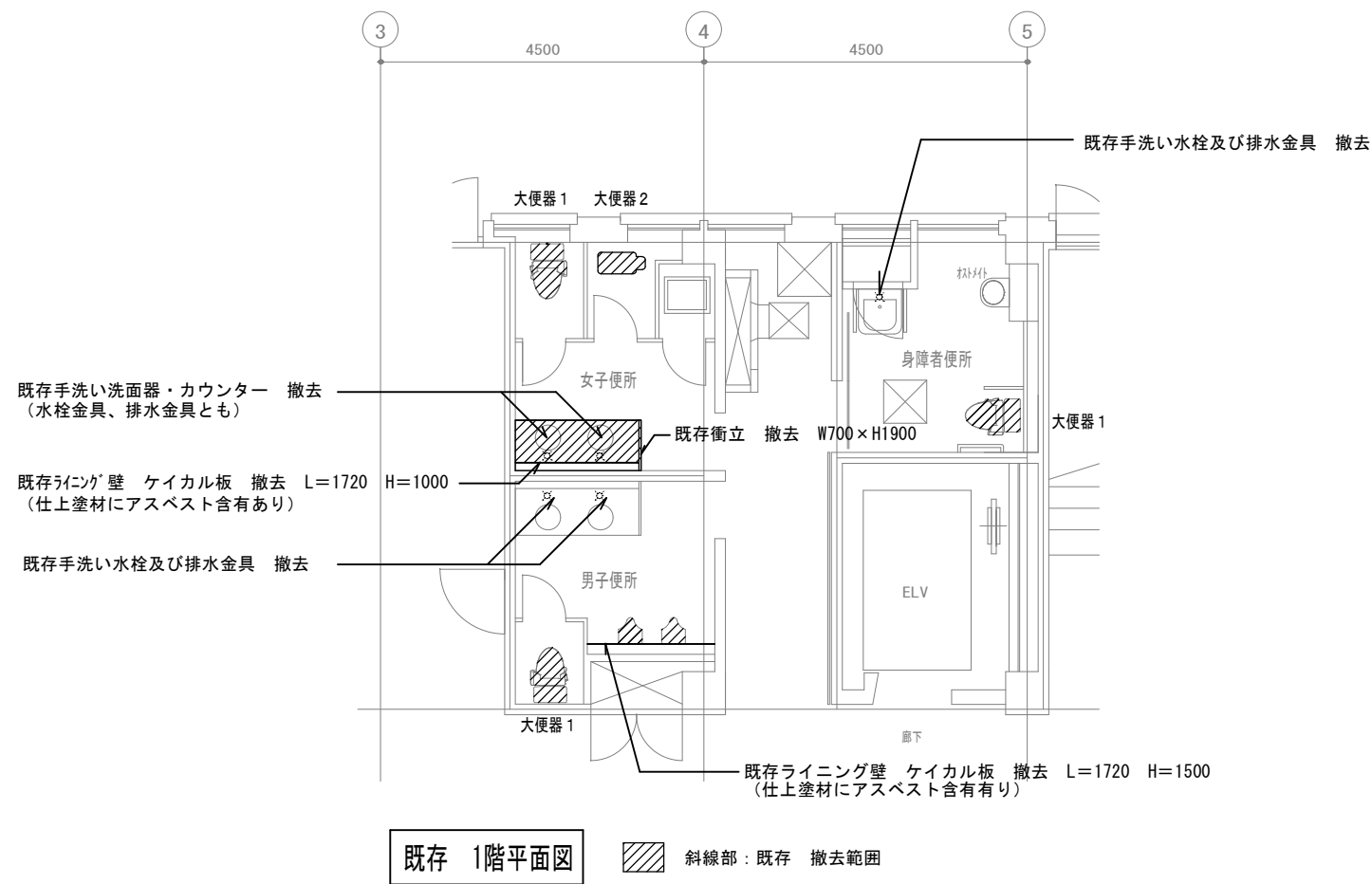




3階平面図 S=1/100

※★印については、既存混合水栓をレバー混合水栓へ更新すること。
※☆印は既存単水栓をレバー混合水栓へ更新すること。
※EW5については、電気温水器付属の洗面化粧台一式更新とする。
※EW1'の電気温水器は既存のままとし、混合水栓のみ更新とする。



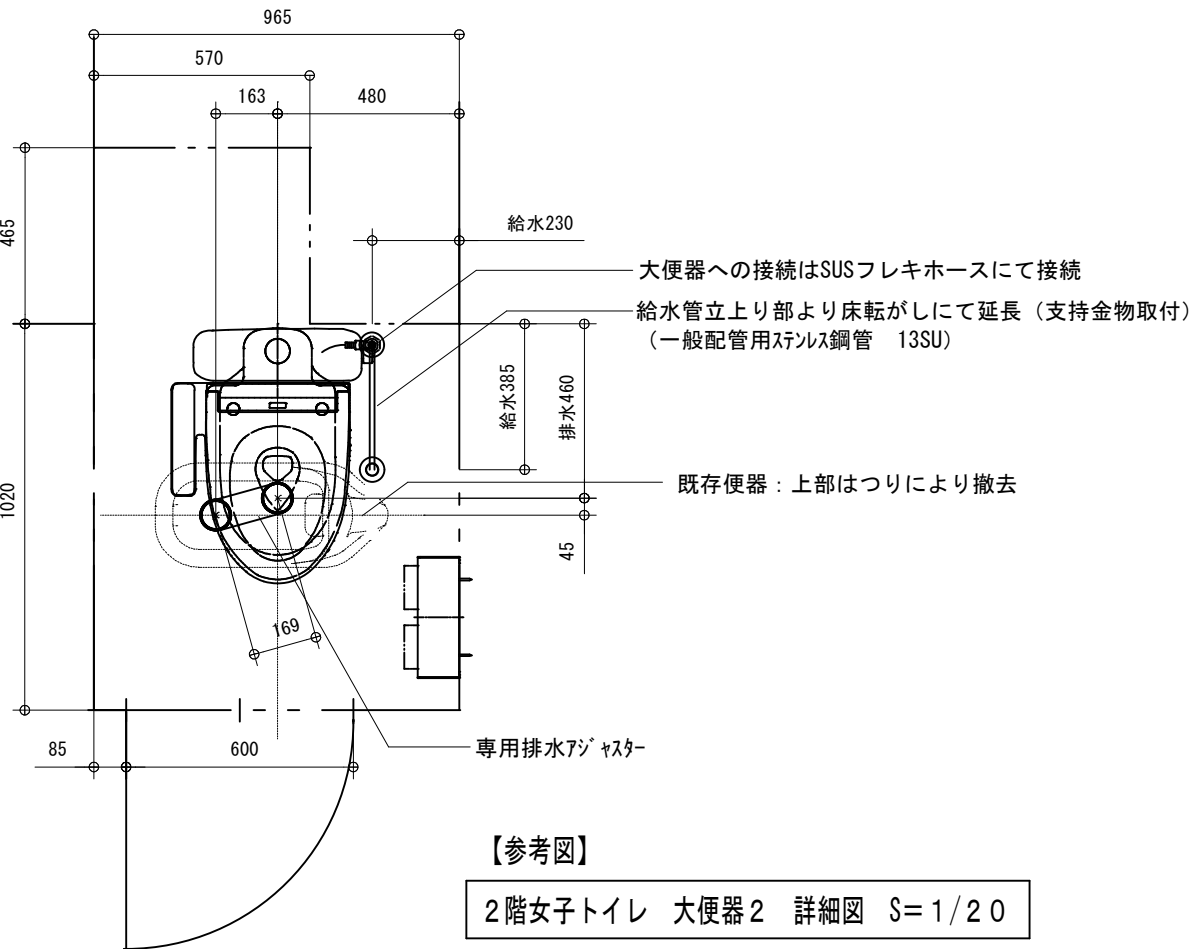
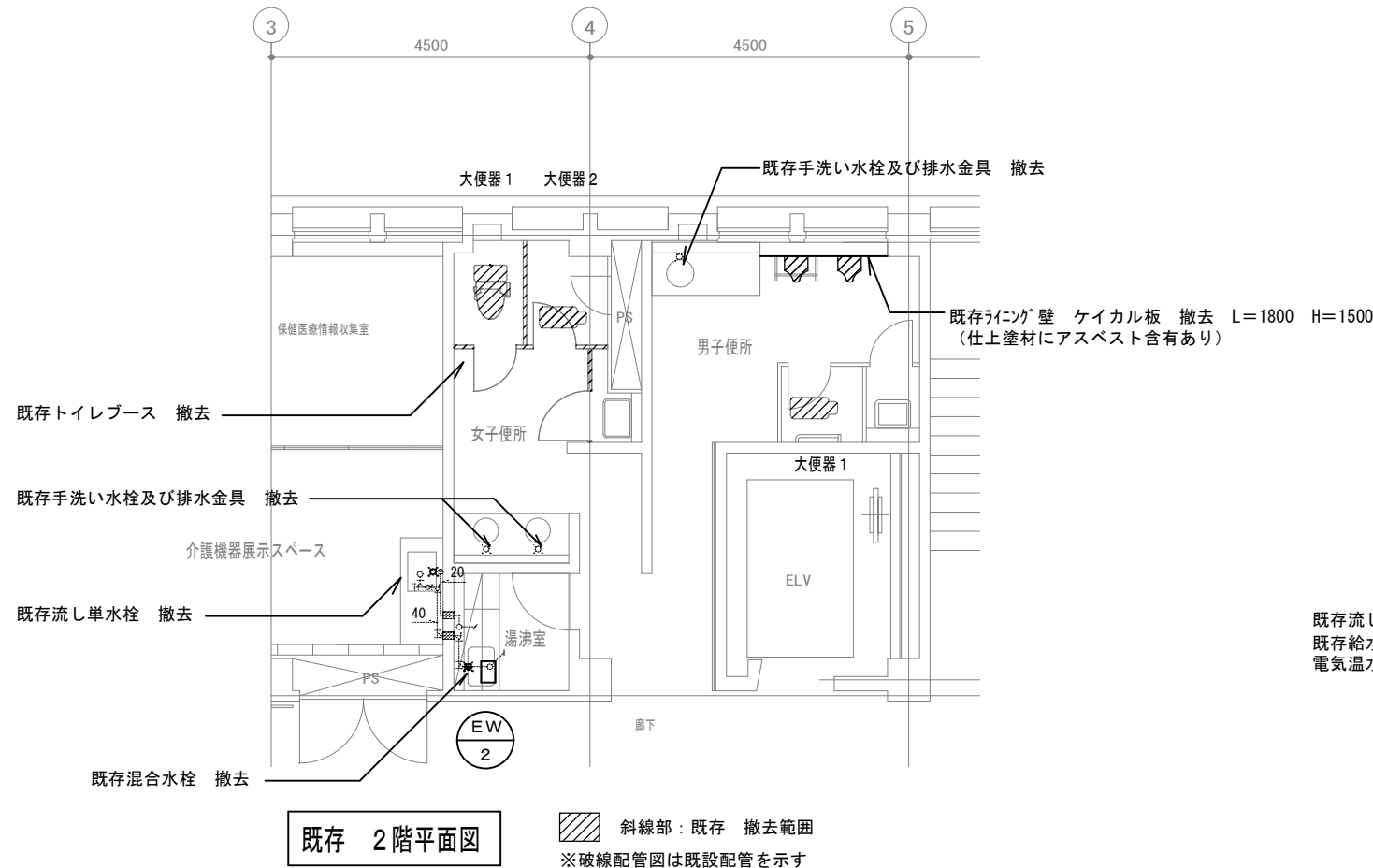


【1～3階トイレ 共通】		
仕上表	既存（撤去）	改修
床	ビニル床タイル（75x75cm 含有見込み）	長尺塩ビシート t2.5
ライニング壁	ケイカル板 t8 複層塗材（アスベスト含有あり）	ケイカル板 t6下地のうえ 化粧ケイカル板 t6貼り 端部シーリング

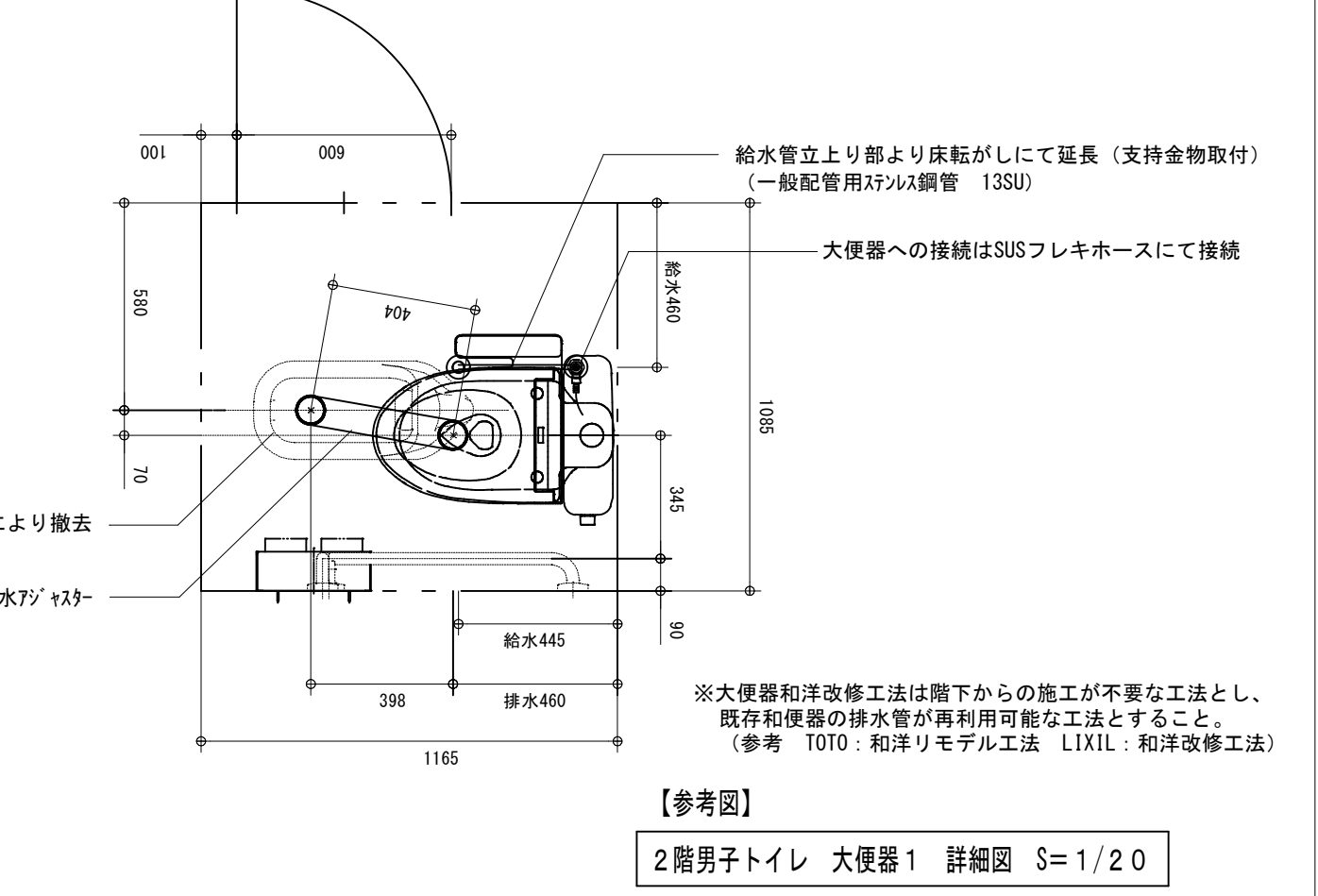
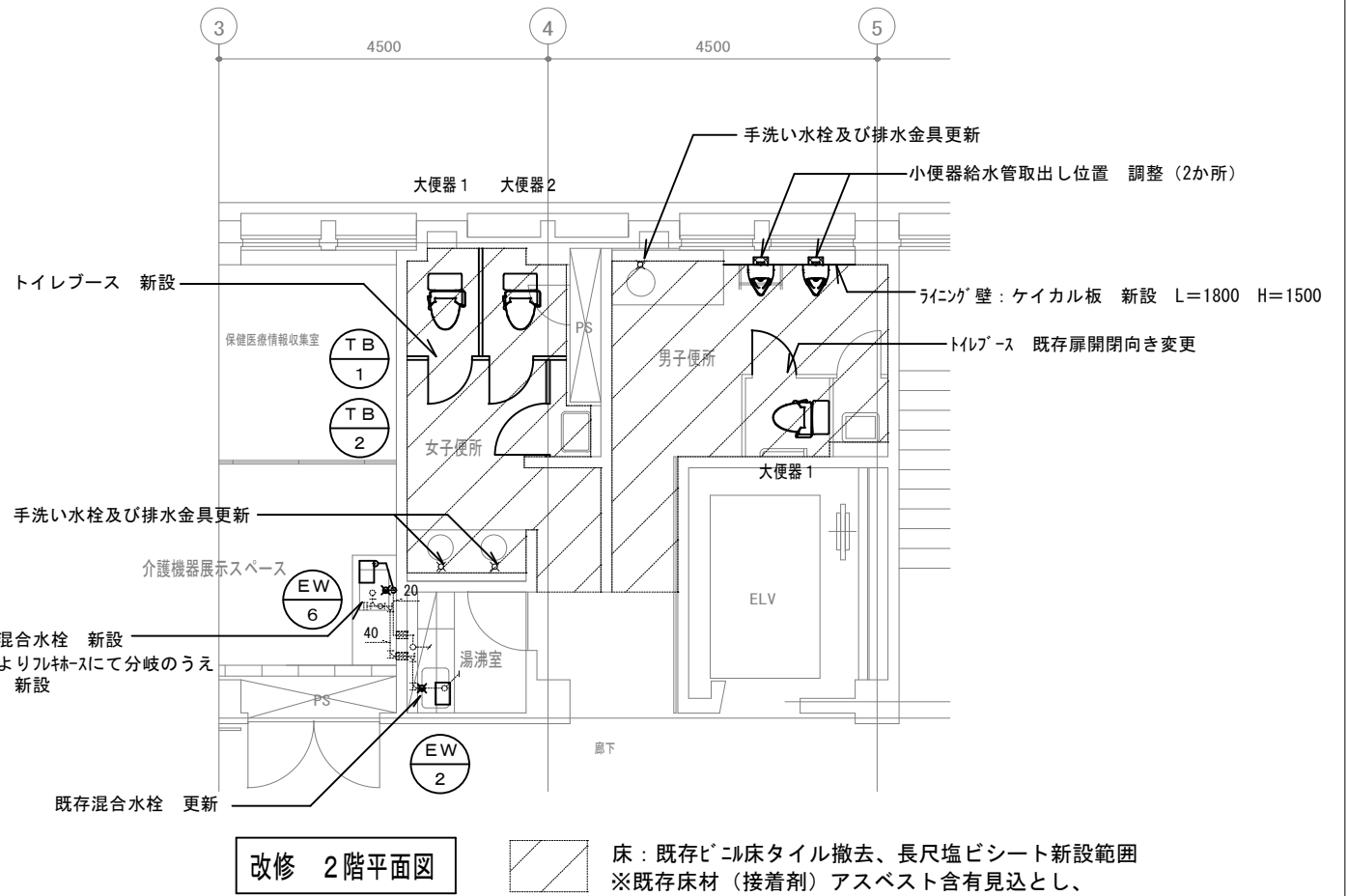
 床：既存ビニル床タイル撤去、長尺塩ビシート新設範囲
※既存床材（接着剤）アスベスト含有見込とし、撤去新設に伴い、必要に応じて既存トイレ・スを取外し再取付けとすること

【参考図】
1階女子トイレ 大便器2 詳細図 S=1/20

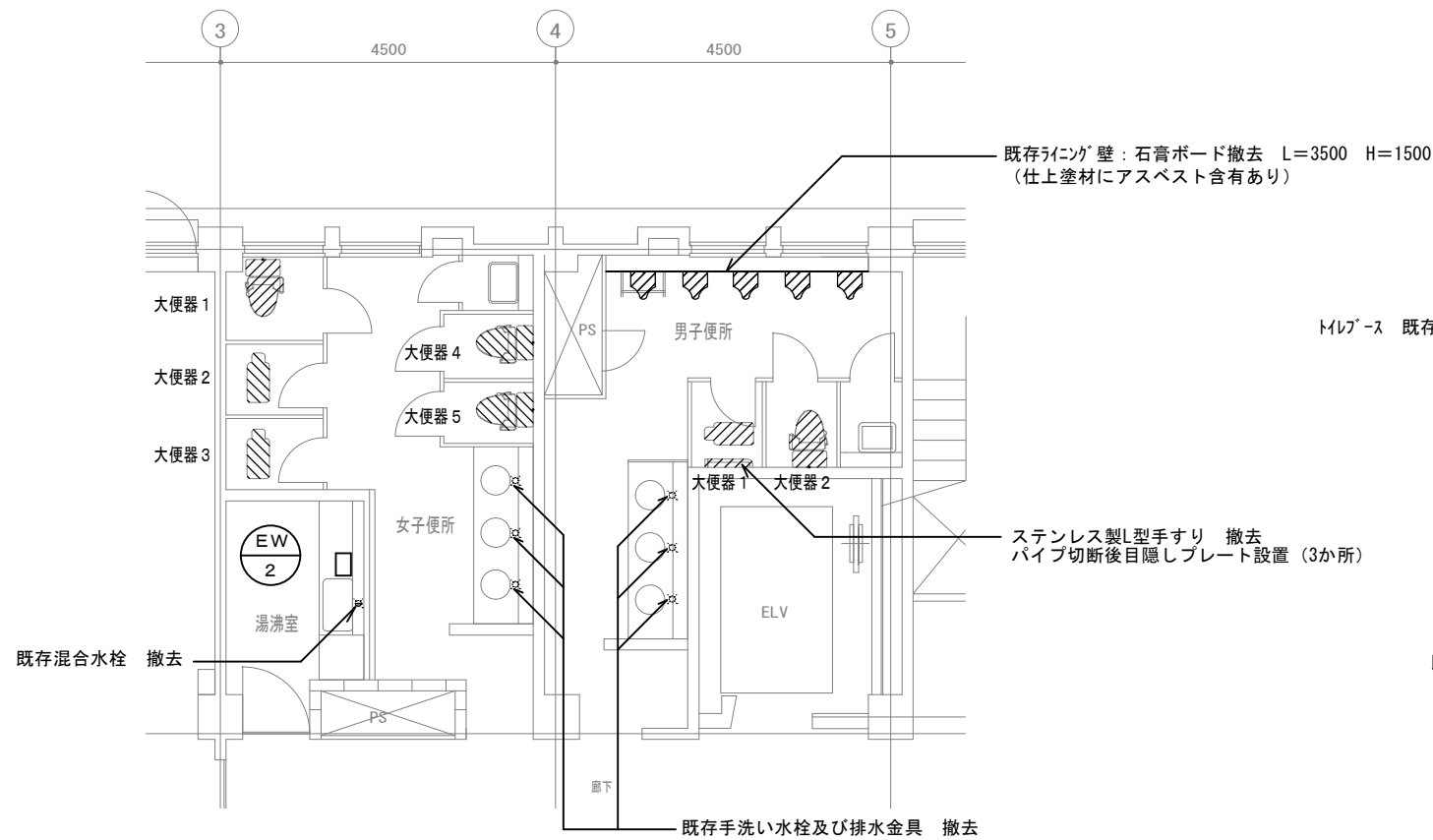
※大便器和洋改修工法は階下からの施工が不要な工法とし、既存和便器の排水管が再利用可能な工法とすること。
（参考 TOTO：和洋リモデル工法 LIXIL：和洋改修工法）



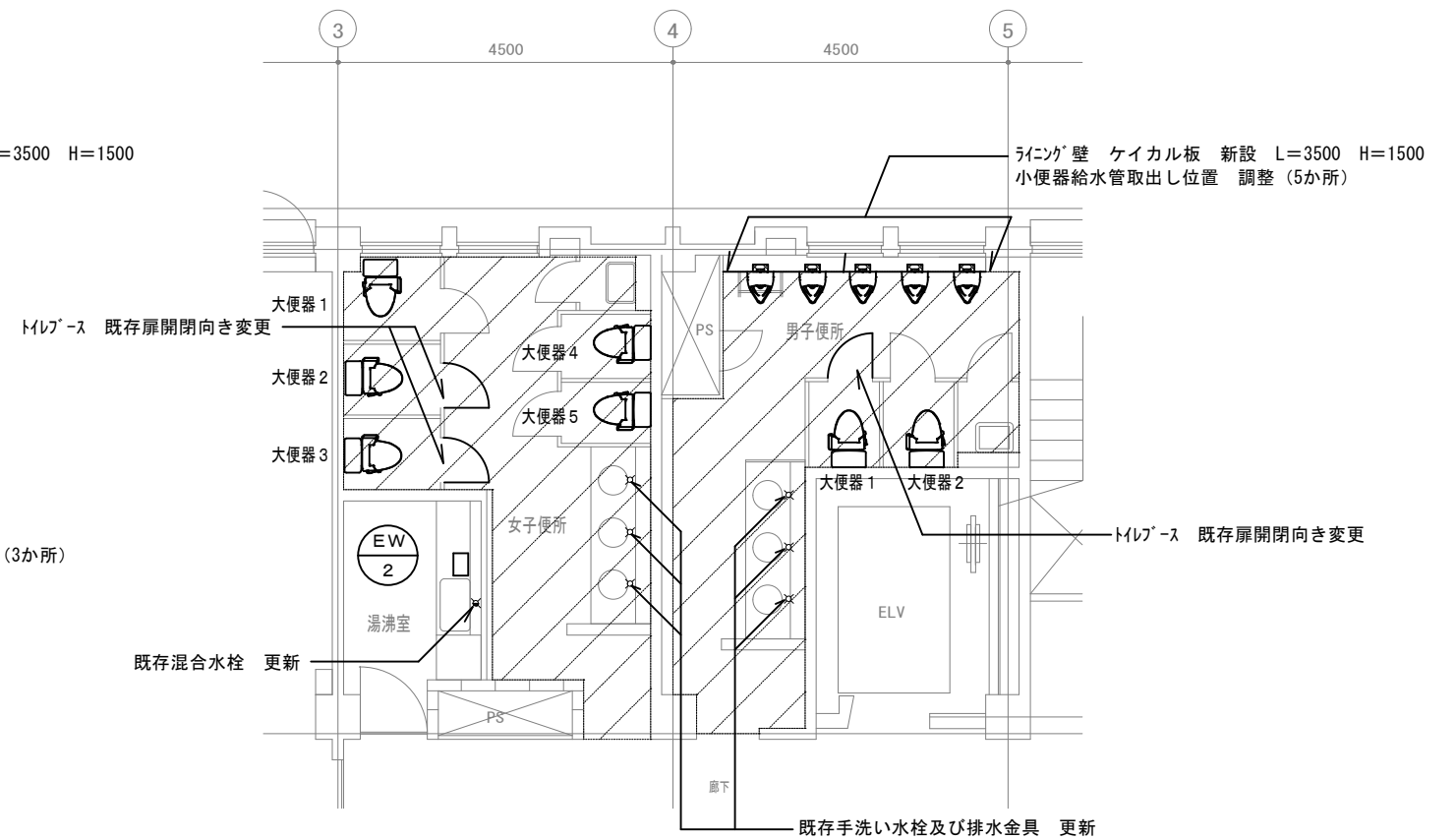
【参考図】
2階女子トイレ 大便器2 詳細図 S=1/20



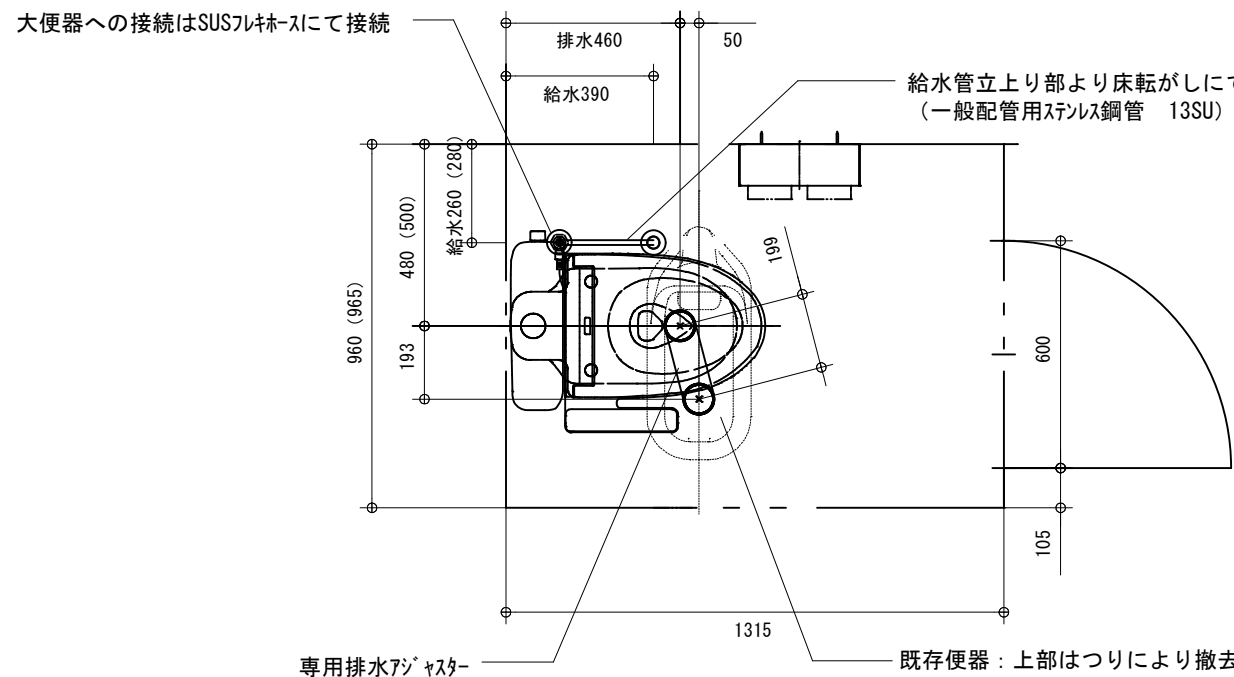
【参考図】
2階男子トイレ 大便器1 詳細図 S=1/20



既存 3階平面図

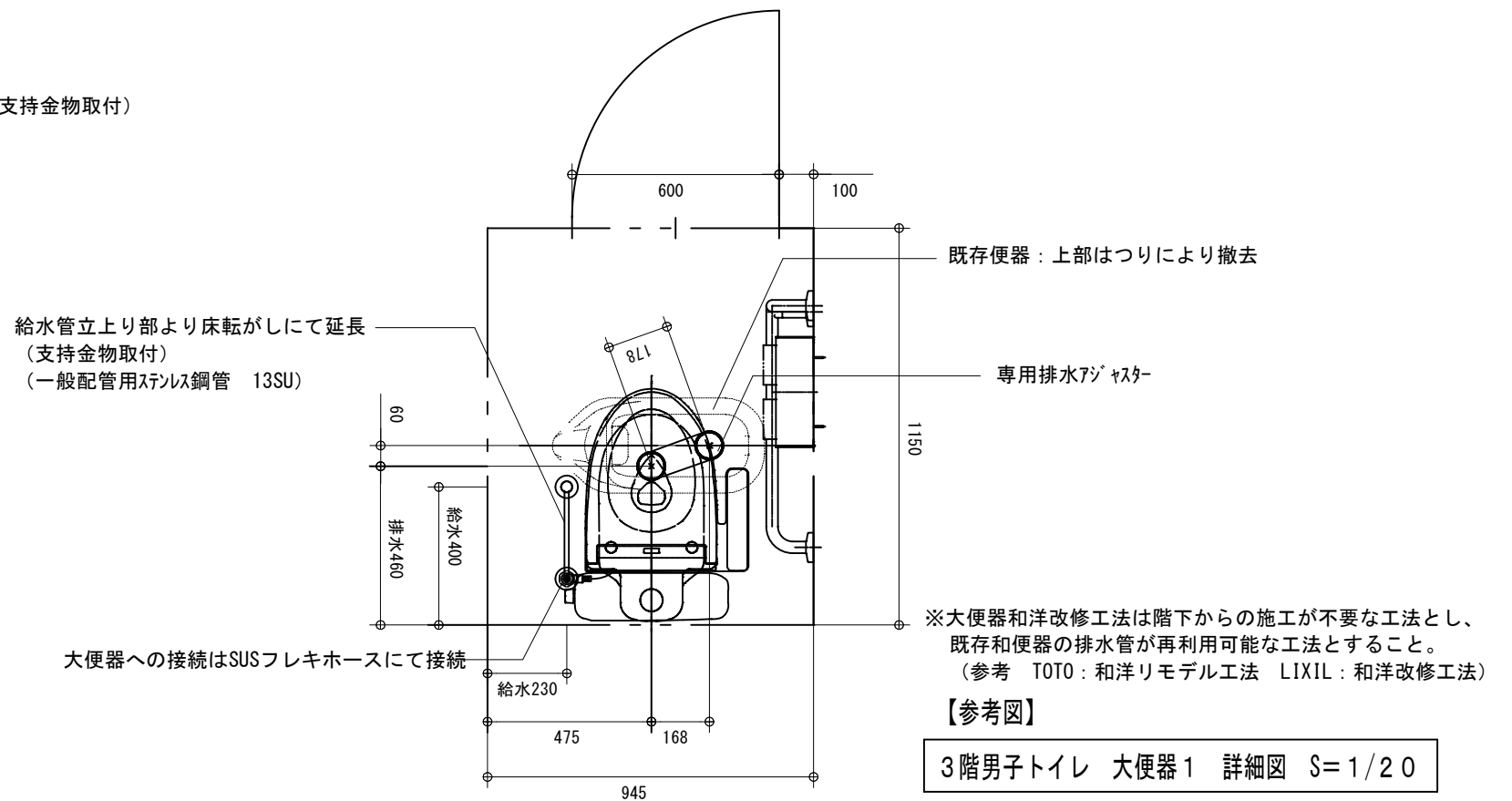


改修 3階平面図



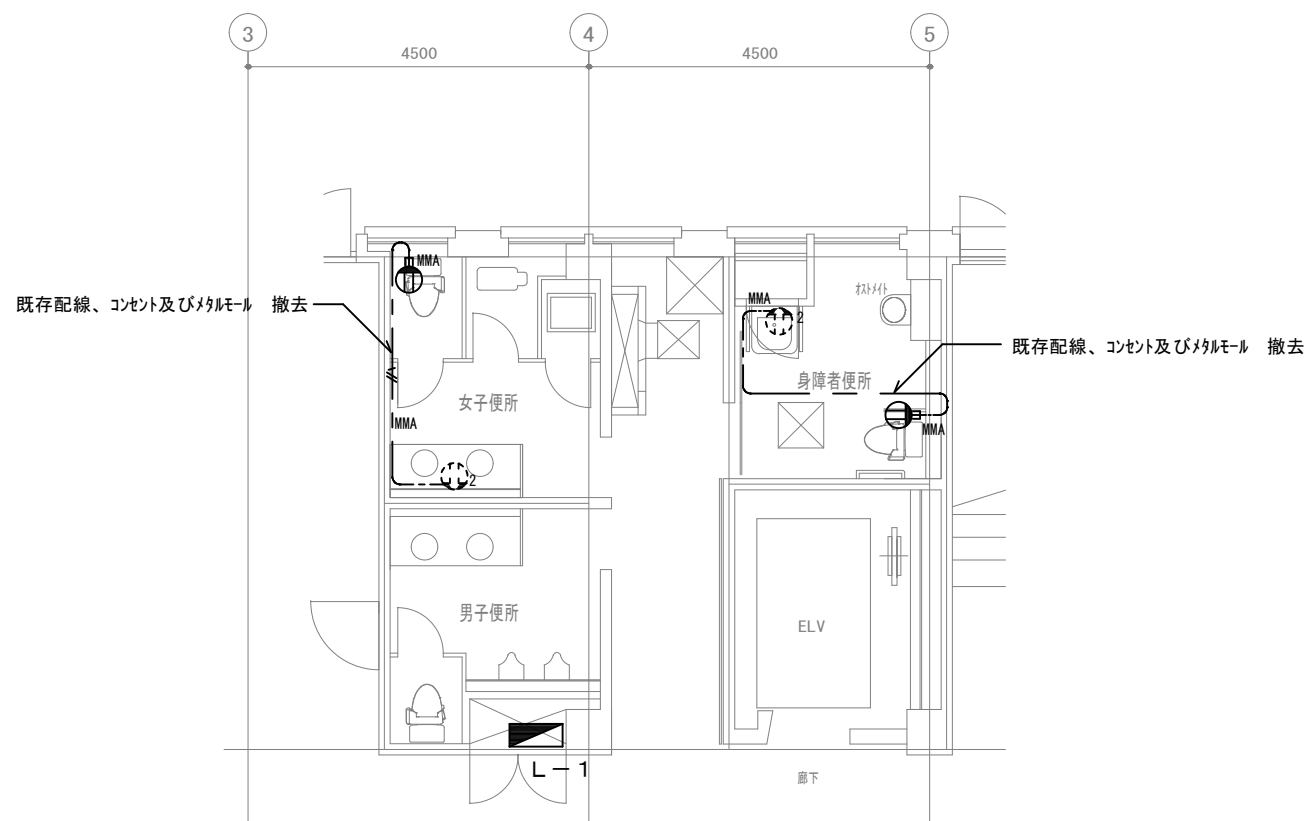
3階女子トイレ 大便器2・3 詳細図 S=1/20

※ () 内寸法は大便器3を示す

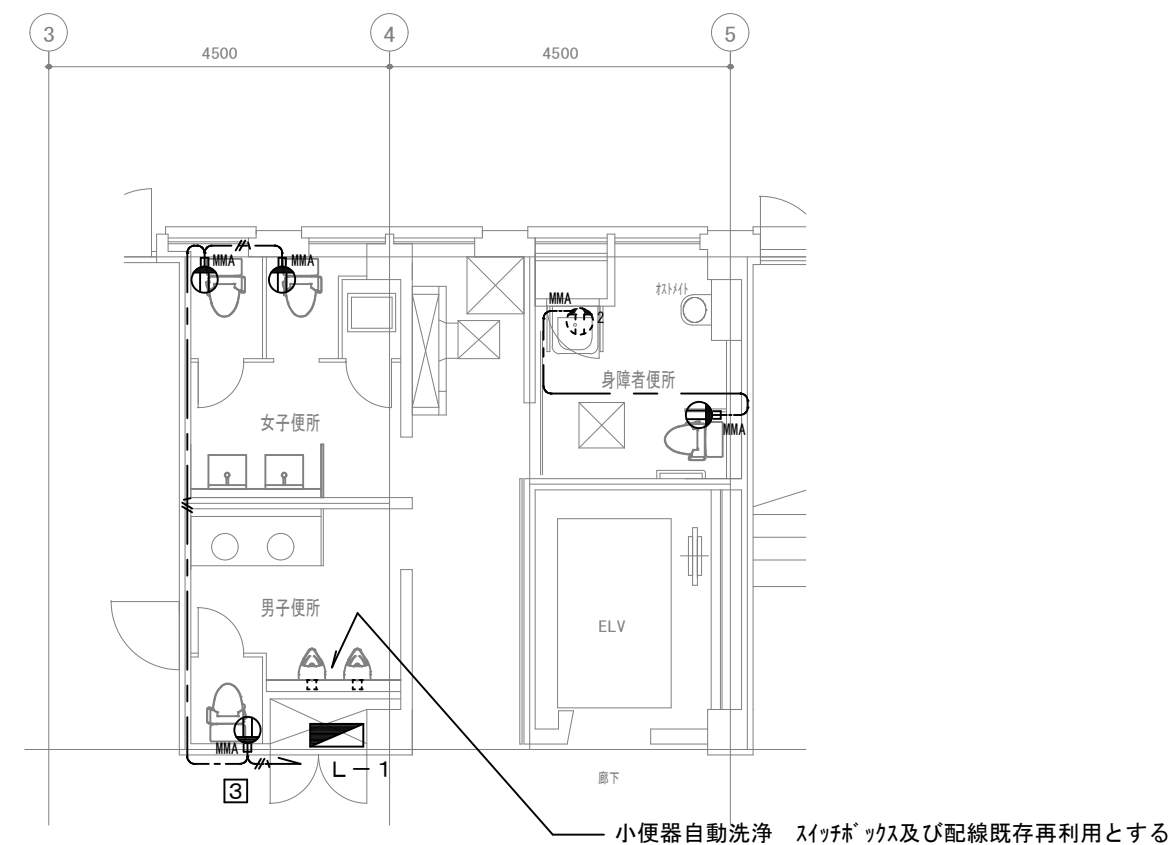


3階男子トイレ 大便器1 詳細図 S=1/20

新規トイレブース図面	
平面・姿図	
場 所	2階 女子トイレ
見 込	40
材質・仕上	メラミン化粧板貼 ペーパーコア芯 エッジ・笠木：アルミ材 巾木：ステンレスH60
金 物	戸当り帽子掛け、スライドロック
備 考	現地調査及び大便器更新位置決定後、トイレブースの寸法を調整すること



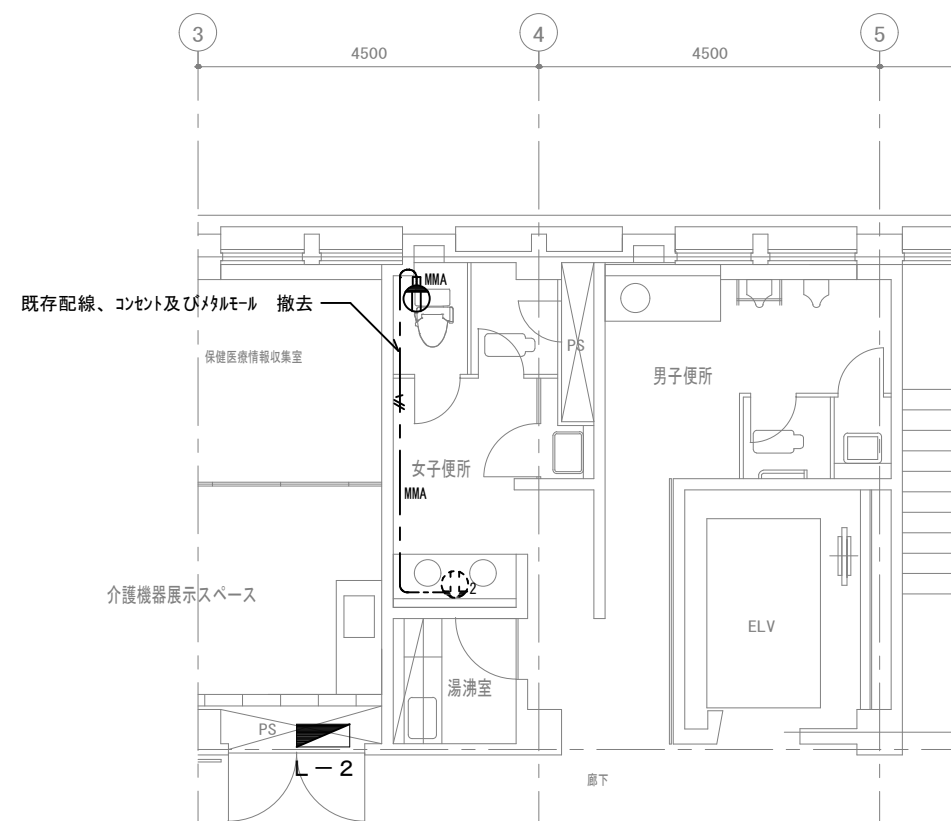
既存 1階平面図



改修 1階平面図

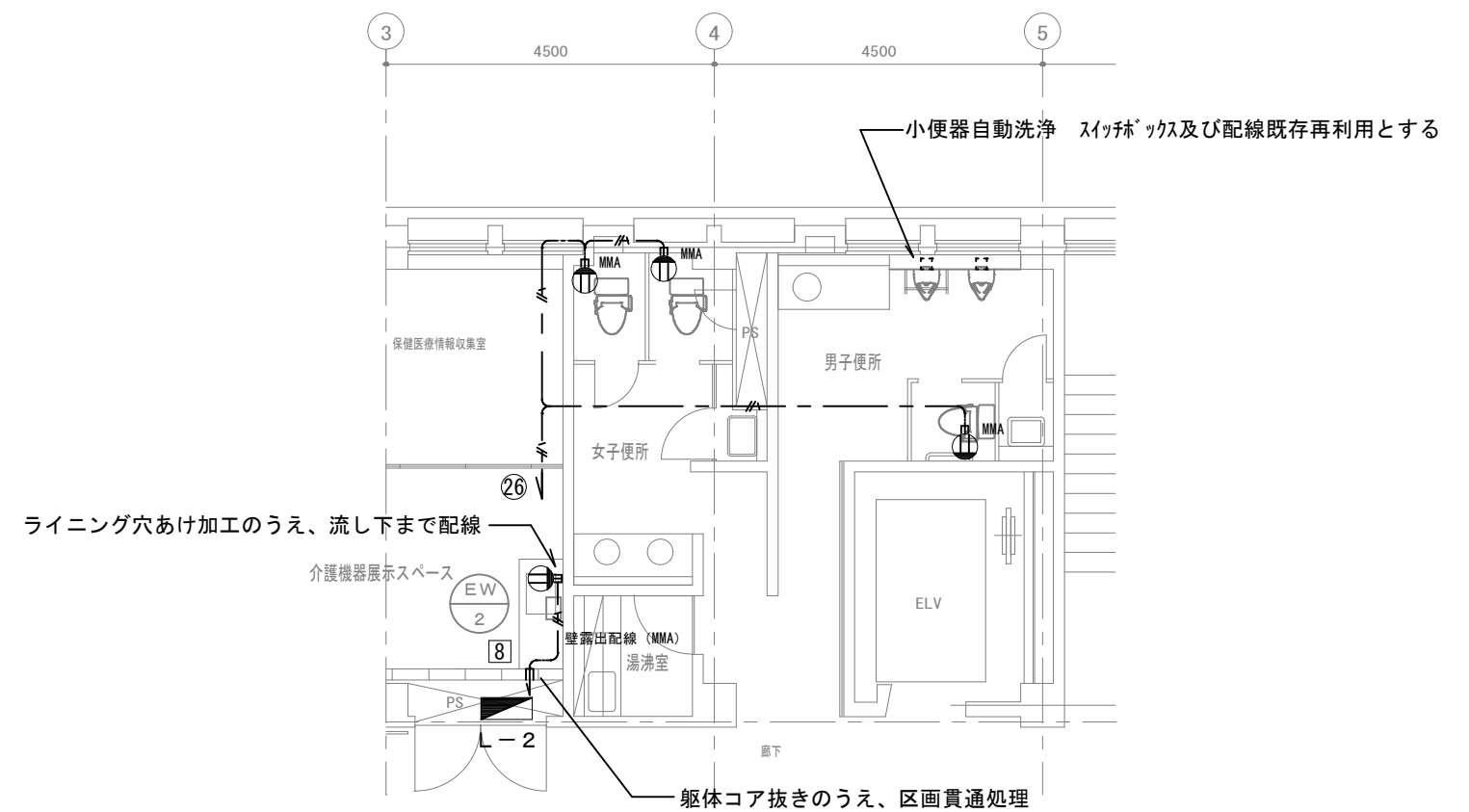
- 凡例
- Ⓜ 露出コンセント設置 2P15A×1 接地端子付
 - //— EM-EEF1.6-3C 天井内ころがし (壁立下げ部メタルモール)





※破線器具は既存のままとする

既存 2階平面図



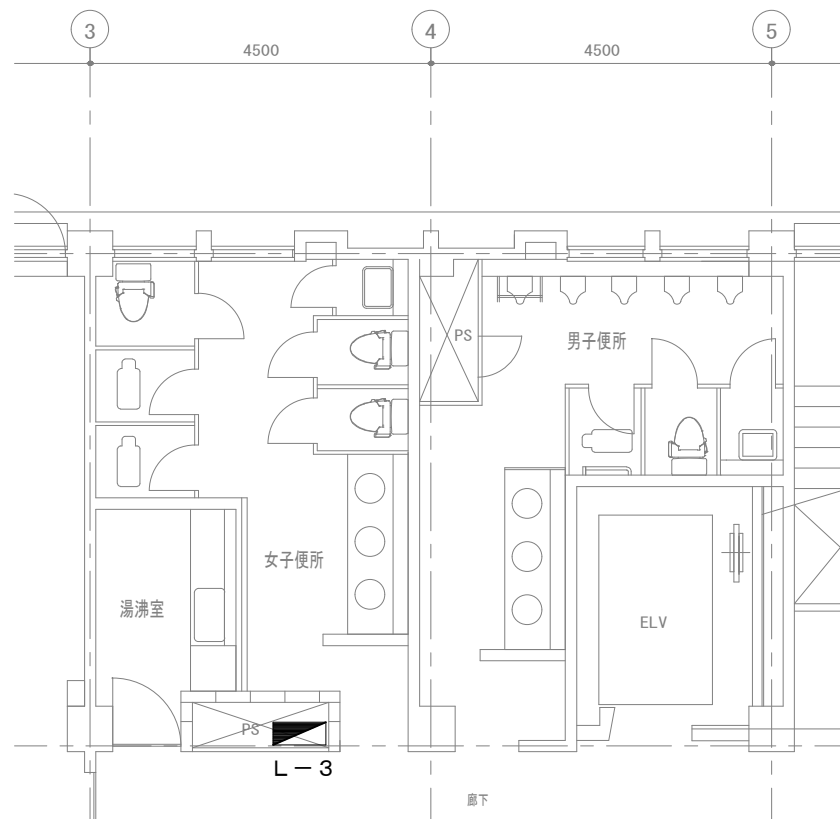
ライニング穴あけ加工のうえ、流し下まで配線

一 躯体コア抜きのうえ、区画貫通処理

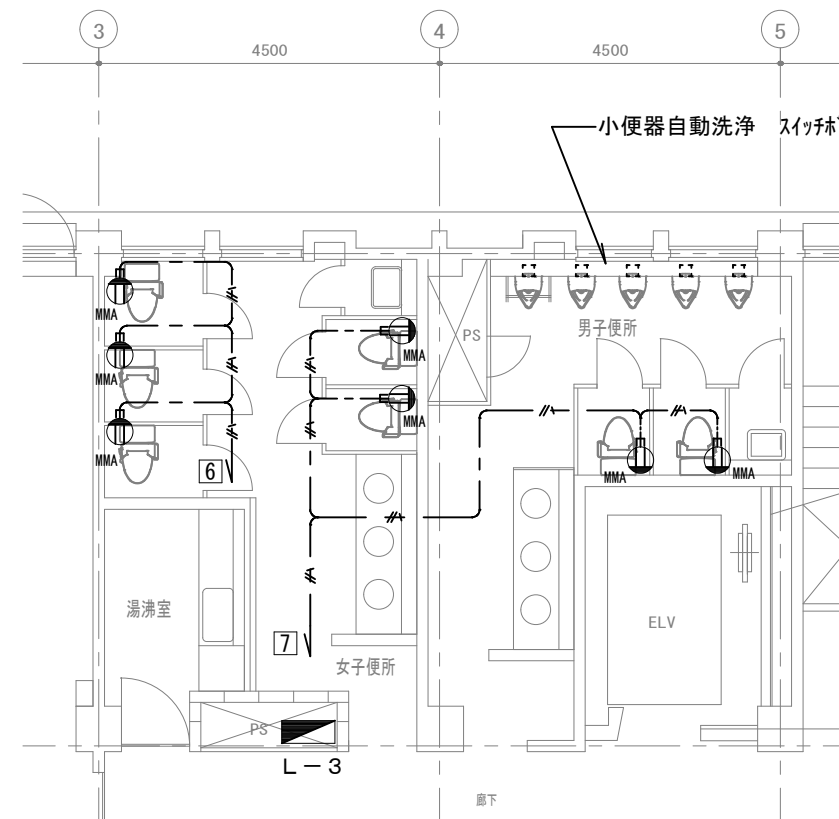
改修 2階平面図

凡例





既存 3階平面図



改修 3階平面図

- 凡例
- Ⓜ 露出コンセント設置 2P15A×1 接地端子付
 - //— EM-EEF1.6-3C 天井内ころがし (壁立下げ部は別モデル)